

# がんセンター 便り

宮城県立がんセンター地域医療連携室



## 「総合がん検診」のご案内

総合がん検診センター長 まつもと 松本 こう 恒

皆様ご存知の通り、「がん克服」は今や国家的事業となっています。当院も微力ながらその一翼を担い、職員が日々全力でがん診療に取り組んでおります。最先端がん治療においては、凄まじい勢いで開発されている抗がん剤、ロボット手術や高精度放射線治療など、10年前の治療内容とはすっかり様変わりした風景が日常的に見られるようになってきました。しかし、その一方で、変わることのない大原則があります。それは「早期発見に勝るがん対策なし」であります。住民検診に代表されるいわゆる「対策型検診」の効果は十分に認知されており、我が国における5大癌については、対費用効果を斟酌すれば、現段階では最大限とも言うべきレベルに達しているでしょう。それでは個人を対象とする「任意型検診」はどうでしょう。任意型検診では、その費用に見合うだけの「濃い」診断手法が用いられています。当院でも2年前より「総合がん検診」をご希望の方に提供しており、その認知度が上がるにつれて受診希望者が増加しております。一方、この型の検診の大きな壁はその受診料金の高さであります。今回、当院ではさまざまな工夫を施し、受診料の低減を実現することができました。

「総合がん検診」はあくまでも個人が対象であり、集団対象の「対策型検診」とは性格が異なります。しかし、個人が対象であるだけに、心の通った検診内容を提供できる、と私たちは自負しております。当院の検診を受けた方のほとんどは「異常なし」であります。この高度の診断技術を駆使した検査を受け、「異常はなかった」という結果を告げられた時の受診者の喜びを聞くことが私たちのやりがいであり、そこは検診を受けた方の明日への勇気も伺うことができます。

当院のがん検診はこれからも皆様の貴重なご意見を反映し、更に多くの方々に受診していただけますよう創意、工夫を重ねてまいります。今後もどうぞご指導、ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。



PET-CT装置

**検診日** 月曜日～金曜日

オプション検査の乳がん・婦人科検診は、月・木曜日のみとなります

平成28年12月1日より 総合がん検診の料金に変更になりました。  
また、インターネットでも予約ができるようになりました。  
『人間ドック ここカラダ』で検索をお願いします。

**お問い合わせ** 総合がん検診担当者 または、地域医療連携室

# 薬剤部 紹介

薬剤部 部長 たかむら ちづこ 高村 千津子

薬剤部では、患者さんに安心して薬物療法を受けていただけるよう、職員 25 名で業務に取り組んでいます。

患者さんに投与される注射抗がん薬の無菌調製は薬剤部で行っており、外来・入院合わせて年間約 15,900 件（平成 27 年度）もの調製を、迅速かつ安全に行っています。また、本邦で新規機序の抗がん薬が次々承認され、新たなレジメンも増えています。薬剤部はレジメン審査の事務局も担当しており、薬剤師の視点から、医師、看護師とともに協働して安全なレジメン運用を行っています。

外来においては、平成 27 年 5 月より、がん専門薬剤師による「がん薬剤師外来」を開始しました。がん専門薬剤師とは、がん薬物治療等について高度な知識・技術、臨床経験を備え、学会により認定を受けた薬剤師のことで、その専門性を発揮することにより、より良質で安全ながん医療に貢献することを任務としています。がん薬剤師外来は医師の依頼による完全予約制になっています。抗がん薬の説明や副作用確認を行い、必要に応じて医師に処方提案を行うほか、ときには複数の化学療法のなかから患者さんが治療を決定する過程において、投与回数（通院回数）の違いや、出やすい副作用症状等の情報提供を行い、患者さんのライフスタイルや個々の希望に沿った治療法を選択するサポートを行うこともあります。

入院中の患者さんに対しては、各病棟に配置された専任の薬剤師が、医薬品情報業務担当薬剤師と連携し、薬物療法の有用性、安全性の向上に資する業務を行っています。具体的には、患者さんが入院した際、入院前に使用していた薬の服薬（使用）状況、アレルギー歴や副作用歴等を面談にて確認します。入院後に予定されている治療内容と患者状態を踏まえ、必要に応じて処方提案を医師に行うほか、患者さんへ薬の特長や副作用の対処法などをお伝えしています。

そのほか、栄養サポートチーム、緩和ケアチーム、感染対策チームなどにも薬剤師が加わり、栄養・輸液などの処方設計、痛みのコントロール、最適な抗菌薬の提案など、多職種と連携して患者さんの薬物療法を支えています。

宮城県立がんセンターの薬剤部は、これからも最新のがん治療の知識を基に、患者さんのより良い薬物治療に貢献してまいります。



# 地域医療連携室の紹介

医療局長兼地域医療連携室長 やまだ ひでかず 山田 秀和

地域連携室はがんセンターへの患者さんを紹介していただく窓口であり、退院調整や在宅支援など連携施設とがんセンターを繋ぐ架け橋となっている部門です。普段は電話や文書での対応が主ですが、一昨年から地域連携の会を開催し少しでも担当職員の顔を覚えていただければと思います。

現在、地域連携室で扱う紹介患者数は月間400件程度と昨年に比べ増加しており、地域別では仙台、名取・岩沼・亶理からの紹介が多くなっています。診療科別では消化器内科が多く、泌尿器科、呼吸器内科、乳腺外科の順となっています（表をご参照下さい）。

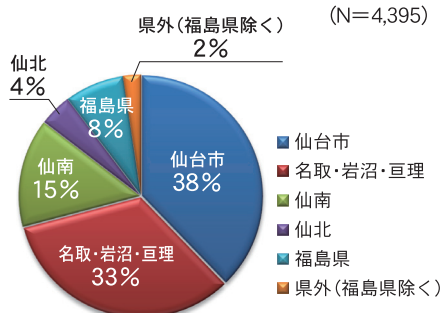
地域連携室の主な業務と担当は以下の通りです。紹介手続き、担当医師、総合がん検診のお問合せ等不明な点はお気軽にお電話ください。

- 1 予約・問い合わせ(担当:澁谷、中沢、太田)
- 2 退院調整(担当:大村、菅原)
- 3 がん地域連携クリティカルパスの運用(澁谷、中沢)
- 4 その他(がんセンターだよりの発行、地域連携の会の主催)

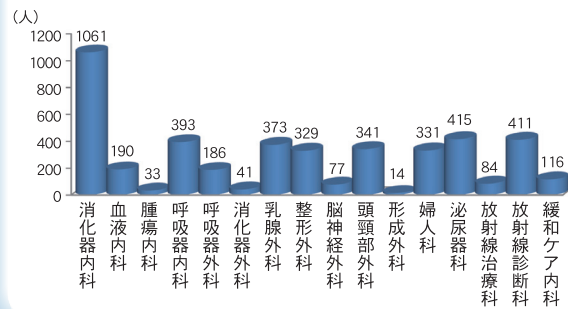


前列左より 中沢・山田室長・澁谷  
後列左より 菅原・大村・太田

## 平成27年度 地域別紹介受入割合



## 平成27年度 各診療科紹介持参患者数



## 平成27年度 退院調整 退院共同指導料・介護支援連携指導料 件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退院時共同指導料	8	5	14	6	7	2	3	4	4	2	8	2	65
(内訳)	在宅医療機関	6	4	11	4	6	1	2	2	1	5	1	47
	訪問看護ステーション	2	1	3	2	1	1	0	2	1	3	1	18
介護支援連携指導料	3	1	4	4	5	7	2	5	5	0	5	6	47
合計	11	6	18	10	12	9	5	9	9	2	13	8	112

## 平成27年度 退院調整 転院等調整件数 (医師間で調整したものは含まない)

施設区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療機関(地域包括ケア病棟含む)	3	6	7	5	8	8	5	8	10	5	5	10	80
高齢者福祉施設	0	0	2	3	1	2	0	0	1	0	1	0	10
合計	3	6	9	8	9	10	5	8	11	5	6	10	90

## がん相談支援センターからのお知らせ

### 【ハローワーク仙台の出張相談を開催しています】

- 対 象：がん患者さん（当センターに通院していない方も利用可能です）
- 場 所：宮城県立がんセンター がんサロン たんぼぼ
- 日 時：第1・第2・第3木曜日 10時～15時（祝祭日を除く）

問い合わせ先：がん相談支援センター／022(384)3151(代表) ハローワーク仙台(担当:遠藤)／022(299)8819  
 ＊ハローワーク仙台の出張相談日以外は、がん相談員が対応いたします。



### 【仕事についての悩み・不安を解消します】

就職支援・相談の経験が豊富な「就職支援ナビゲーター」が、マンツーマンであなたの就職活動をバックアップします。

あなたの適性や病状などを考慮して、次のサービスをご用意しています。

- 症状、通院状況に配慮した求人を探しご紹介いたします。
- 仕事復帰の不安解消のための相談に応じます。
- 応募書類の作成、面接の受け方についてアドバイスします。
- 職業訓練や就職支援セミナーなどをご紹介します。



## 外来新患診療体制表

平成29年4月現在

(宮城県立がんセンター)

診療科	曜日	月	火	水	木	金
消化器科	新患	●	●	●	●	●
	専門外来	下部・肝臓	肝臓	上部・胆膵	肝臓・下部	上部消化管
血液内科		●		●		●
腫瘍内科		●		●		
呼吸器内科		●	●	●		●
呼吸器外科			●	●		●
乳腺外科		●			●	
消化器外科			●	●		●
整形外科			●		●	●
脳神経外科		●		●		●
頭頸部外科		●	●		●	
形成外科			●			●
婦人科		●	●		●	
泌尿器科		●		●	●	
放射線治療科		●	●	●	●	
緩和ケア内科				●		●

\*消化器科では、専門外来の診察日にも紹介患者さんの予約を受け付けております。お申し込みの際にご確認下さい。  
 診療受付時間：午前8時30分～11時00分 TEL 022-384-3151(代) FAX 022-381-1169 (地域医療連携室)

### 交通案内

J 桜交  
仙南交  
自家用車

東北本線名取駅下車、バスまたはタクシーを利用  
 名取駅西口から「県立がんセンター線」(なとりん号)を利用  
 名取駅西口から「北目上原線」(なとりん号)を利用  
 仙台南インターからは、国道286号バイパス経由  
 県道仙台・岩沼線を利用 (所要時間約15分)

### 地域医療連携室のご案内

地域医療機関の先生方からご紹介を受けた患者さんの診療予約をお取りしてスムーズな受診ができるようにしております。

- 受付 午前8時30分～午後5時15分
- TEL (022) 381-5152(直通)  
(022) 384-3151(代) 内線123
- FAX (022) 381-1169(地域医療連携室)

**宮城県立がんセンター**  
 〒981-1293 宮城県名取市愛宕塩手字野田山47の1  
 電話(代表) (022) 384-3151 FAX(企画総務課) (022) 381-1168

□ゴマークの3本の柱は「治療、予防、研究」を、上の「まる」は患者さんを表わしています。3本の柱が、患者さんを支えるという意味です。

